

先輩リケジョが キャリアを語る

甲府でシンポ

女子学生に理系分野への関心を高めてもらおうと、お茶の水女子大理系女性教育開発共同機構はこのほど、甲府・山梨英和中・高で、講演会「リ

ケジョー未来シンポジウム@Yamanashi サイエンスの学びから将来の夢へ」を開いた。写真。

中高生や教員ら約50人が参加。ワイン製造販売の中央葡萄酒（甲州市）の栽培醸造部長三沢彩奈さん、甲南大理工



学部生物学科特任研究准教授で植物の生態研究をしている上田晴子さんが、研究内容やキャリア選択などについて講演とパネルディスカッションをした。

上田さんは「自分が何をやりたいか知るには経験が必要。いろいろなことに挑戦して」、三沢さんは「やりたいことに向かって、決して希望を捨てないで」と呼び掛けた。